

海の声

~VOICE OF OCEAN~

地域の皆様と保護者の皆様とわたしたち「チーム御所浦」で「瞳 きらきら 心 ぴかぴか」な子どもたち、夢を笑顔で語る子どもたちを育てていきたい。

天草市立御所浦小学校 学校通信
文責 木場 正敏

No.6

令和4年6月8日

御所浦の海を守る!! ~アマモ場再生プロジェクト~御所浦小の海環境保全活動

6月3日(金)に5・6年生がアマモの植え付けを行いました。アマモの再生については、先日の某テレビ局の「鉄〇ダツシ〇」という番組でも東京湾のアマモ場の再生ということで紹介していました。御所浦小でも、平成26年から漁協や水研の皆様のご協力のもとアマモ場の再生に関わらせていただいています。私も実家が海の近くでしたので、よく遊んでいた海岸(砂地)にも生えているところがあったなあ、「あれがアマモ場だったんだ!」と今回あらためて思い出しました。

アマモは、別名「リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ(竜宮の乙姫の元結の切り外し)」というそうです。6年生が教えてくれました。アマモ場は、魚等の産卵場所や小魚等のかくれ場所、アマモは種子植物でもあるので光合成で酸素も排出します。また、窒素やリンを吸収し、水質浄化もしているとのことでした。アマモを繁殖させることにより、御所浦の魚たちが増え、なおかつ地球環境の改善の一助にもなる、そんなすばらしい体験ができることは、御所浦でそだったことを誇りに思う心にもつながると思います。

さて、活動ですが、①アマモについての基礎知識講座 ②アマモの種をロープに結びつける ③昨年度アマモを植え付けた場所を観察 ④唐木崎で種を結びつけたロープを設置する ⑤おまけ:養殖鯛・シマアジにえさやり ⑥終わりの会という流れでの活動でした。

親子プール掃除お世話になりました! 気分はもう夏です!



5月31日(金)は、保護者の皆様のお手伝いもいただき、恒例の親子プール掃除です。当日は天気がとてもよく、夏を感じる天気でした。底も壁もデッキブラシで磨き上げます。保護者の方々のテキパキした作業や的確なフォローなどもあり、予定よりもはやくピカピカになりました。今年は6月9日からプールで泳ぎ始める予定です。ご協力ありがとうございました。

※保護者山口様からデッキブラシを寄贈いただきました。ありがとうございました。



カサゴ(ガラカブ)の稚魚放流!!



6月2日(木)昼休みに御所浦漁協の方のご協力でカサゴ(ガラカブ)の稚魚放流を行いました。5cmほどの体長、元気よくピチピチしています。「大きくなって帰ってきてね。」20cmぐらいになるまでに4年ぐらいかかるそうです。一部はごしょっこ水族館の仲間に入りました。



アマモの種です。



種がついているアマモを選別します。



種がついたアマモをロープに結びます



昨年度のアマモ場はすっかり成長していました。



今年は、漁協の皆さんに設置していただきました。



でかい!鯛が...

昨年度植え付けた場所にはしっかりアマモが繁殖していました。今年は、唐木崎の砂地に定植します。種を結びつけたロープを杭で止めて設置します。今年は堤防からも見える場所なので、成長も見えることも学びのひとつですね。

大人になって、「アマモの...」「俺の学校、水族館が...」など語れるのって想像しただけでもステキですよ。